サブスクリプション型生産性向上支援訓練のご案内

企業が従業員に対して実施する研修・教育訓練については、従業員のすき間時間に訓練を受講させたい、オンラインで効率的に訓練を実施したい、といったニーズが寄せられています。
生産性向上人材育成支援センターでは、ｅラーニング形式により複数の訓練を定額で受講できる「サブスクリプション型生産性向上支援訓練」を令和５年度から実施します。

◇サブスクリプション型生産性向上支援訓練 3 つのポイント◇

1 受講する時間・場所を柔軟に選択可能！



動画視聴によるｅラーニング形式のため、受講する時間や場所を柔軟に選択できます。

2 さらに受講しやすい料金設定！



通常の生産性訓練よりも安価な受講料（１人あたり税込920円）で受講できます。

3 複数コースをくり返し受講可能！



２か月間定額で、最大３コースをくり返し受講することができます。

◇訓練受講までの流れ◇

受講申込・受講料支払い　受講申込後、所定の期日までに受講料を支払います。

↓

受講用IDの送付　訓練開始日の５日前までに、実施機関から受講用IDが送付されます。

↓

訓練受講　訓練開始日から２か月間、以下の３コースをいつでも受講できます。

●受講可能なコース※

業務効率向上のための時間管理

タイムマネジメント手法やタスク管理の方法など、業務の効率化・スピード化のための知識を習得します。

成果を上げる業務改善

業務上の問題点の可視化や、改善に向けた具体的な進め方など、業務改善の視点と方法を習得します。

職場のリーダーに求められる統率力の向上

組織の管理機能や職位に応じた統率力など、職場のチームワークをけん引できる能力を習得します。

●実施形式
動画視聴による
ｅラーニング形式

●訓練時間
12時間以上
（各コース４時間以上）

●訓練期間
センターが指定する**２か月間**

●受講料《定額制》
920円（税込）

●実施機関
株式会社インソース

※生産性向上支援訓練のコース以外にも、ＩＴスキルに関する研修動画（人材開発支援助成金対象外）が視聴可能です。

サブスクリプション型生産性向上支援訓練は、支給要件を満たした場合、
人材開発支援助成金「人への投資促進コース」（定額制訓練）の助成対象となります。
詳しくは、厚生労働省のHPまたは最寄りの労働局にお問い合わせください。
助成金のご活用を希望される場合は、受講申込書（裏面）の該当欄に✓を記入してください。
※人材開発支援助成金は、訓練開始の１ヶ月前までの申請が必要です。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers

～生産性向上人材育成支援センター(生産性センター)は、事業主の皆様の生産性向上に向けた人材育成を支援しています～

生産性センターHP